

ブラジル・ウィークリー

2017年3月13日発行号
作成：日興アセットマネジメント



先週の ブラジル株式市場 の動き (3月6日～3月10日)

ブラジル株式市場は、ボブスバ指数で前週末比▲3.2%となり、週間ベースで2週ぶりの下落となりました。6日(月)は、鉄鉱石価格が下落したことに加え、建設会社大手を巡る汚職捜査に関して、検察当局が数人の政治家に取り調べを要請する見通しだと報じられたことを受けて、政治的不透明感が高まり、下落しました。7日(火)は、16年10-12月期のGDP成長率が市場予想を下回ったことが嫌気され、続落しました。8日(水)は、米国での在庫増加などが悪材料となり原油価格が下落したことや、中国での製品価格の不調などから鉄鉱石価格が下落したことから、国有石油会社や鉄鉱石生産大手が大きく売られ、ボブスバ指数は前日比▲1.6%と週の中で最も大きく下落しました。9日(木)は、パラナ州の規制当局が上下水道公社に対し値上げを承認したものの、投資家の期待を下回る内容であったことなどから、公益セクターを中心に続落しました。10日(金)は、インフレ指標が市場予想を下回ったことから、ブラジル中央銀行による利下げペースが加速するとの期待が高まり、小幅に反発しました。

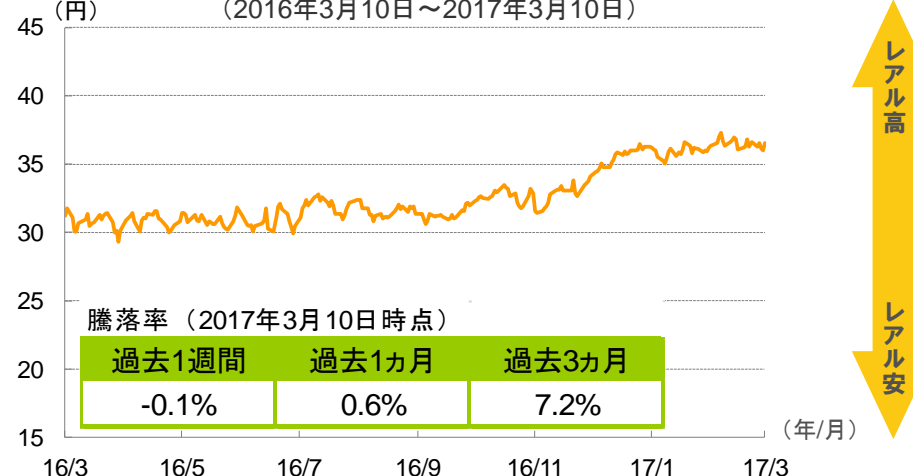
ボブスバ指数の推移

(2016年3月10日～2017年3月10日)



レアル(対円)の推移

(2016年3月10日～2017年3月10日)



3月10日時点(過去1週間=3月3日、過去1ヵ月=2月10日、過去3ヵ月=2016年12月10日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。